

高検調活費情報公開訴訟 不正流用を認定・原告実質勝訴 請求は棄却 控訴審へ

仙台市民オンブズマンが、仙台高検検事長を相手に、平成10年度の調査活動費文書の不開示処分取り消しを求めていた訴訟の判決が、12月1日に言い渡された。平成10年度調査活動費の不正流用についての証拠は不十分として、原告の請求は棄却されたが、判決の中で田村幸一裁判長は、仙台高検で調査活動費の不正流用があつたことを認める画期的な判断を示した。

判決は、元高検事務官の高橋徳弘証人の証言を全面的に採用し、高橋証人が領収書の偽造にかかわっていた昭和58年から平成5年まで、仙台高検において調査活動費が不正流用されていた事実を認定した。法務省・検察庁の幹部が全面否定していた不正流用を、裁判所が認めた意義はきわめて大きく、原告の「実質的勝訴」といえる内容であった。オンブズマンは、会計検査院への検査要求や国会での追及の働きかけを通して、不正流用の実態解明を今後も続けていく方針である。

裁判所は、平成10年度分についても、原告の主張をほぼ認め、「不正流用の疑いは濃厚」としたが、証拠不十分で、高検の不開示処分は裁量権の逸脱・濫用にあたらず、適法とした。オンブズマンは、裁量権の逸脱・濫用の立証責任を原告に求めていることや、「情報の一体化」論によって部分開示を認めない判決を容認できないので、控訴審で争っていく（12月10日控訴）。

第10回全国市民 オンブズマン大会in仙台

特 集 号



オンブズマン

No.19 / 2003年12月15日(月)

発行 仙台市民オンブズマン
仙台市民オンブズマンタイアップグループ
〈事務局〉 仙台市青葉区中央4-3-28 朝市ビル3F
宮城地域自治研究所内
TEL (022)227-9900 FAX (022)227-3267
<http://www.hitplaza.netspace.or.jp/doc/omb/index.htm>
e-mail:s-ombuds@nifty.com

当日の準備

当日起き立つのは朝9時集合、まず資料の袋詰めから…



↑開場と同時に各地からつぎつぎ到着→

- 成功ですね。 (大阪府・女)
●大会の会場が全面禁煙なのが、まことに有り難かったです。 (神奈川県・男)
●当日参加の是非を事前に分かりやすく知らせて欲しかった。大会案内では、当日参加不可能なように記入されていましたが? (福島県・男)
●素晴らしいオーガナイズを有り難うございました。さすが仙台オブズマン。 (鳥取県・男)
●仙台のスタッフの皆様、大変お疲れさまでした。持ち帰って自身の議員活動に役立て、これからも参加したいと思います。 (香川県・女)
●皆様、お疲れさまでした。有り難うござい

- ました。さすが仙台オブズマンです。街路樹が美しいのでたくさん歩きました。東西線問題頑張って下さい。(仙台について時は地下鉄が東西にもあればよいのにと思いましたが) (千葉県・女)
●盛会でごちそうも沢山ありよかったですと思ひます。ご苦労様でした。 (宮城県・女)
●たいへん行き届いた運営、ご苦労様です。ありがとうございました。 (岡山県・男)
●仙台の皆様の活動に敬意と謝意を申し上げます。資料集めにもお世話をかけました。 (神奈川県・男)
●お話は無駄がなく適切ですが、理解が中々追いつかない(私は)ことがしばしばあります、だんだんに慣れたいと思う。市民



- 運動ということを考えると専門用語なども多いのでご一考を。スタッフのみなさん、ご苦労様でした。さすが仙台。(福島県・女)
●次の懇親会は大変そう。大会にくるごとにガババローと思います。10回とも参加したのに何をしてきたかと思うとつらいですが、10回参加出来たということはれうしいことです。 (京都府・男)
●大会準備ご苦労様でした。書籍コーナーをもっと広く豊富にして頂ければ有り難いと思いました。 (宮城県・男)
●準備にあたられた関係者の皆さんに感謝申し上げます。 (福島県・男)

分科会



- [情報公開分科会] 充実した内容であった。人数があふれたのが残念。(東京都・男)
- 今年開港した能登空港は、赤字必至と言われております。今日の各地の取り組みを参考にして差し止めも考えていきたいと思います。(石川県・男)
- 議会改革の分科会に参加しましたが、定刻までに終了するために、発言用紙を用意されたことが、スムーズな運営となつたと思います。(石川県・男)
- 公共事業分科会は、費用、効果の論点が明確にできて有意義でした。(宮城県)
- [公共事業分科会] 市民オンブズマンの根気強い、草の根的な運動がこの10年で多くの市民の共感を得、私達の「なぜ? そん

な馬鹿な」という思いがすぐ運動を起こしやすい社会環境をつくり、「成果」もきちんと見えて来ていると思います。その反面、この運動の外堀が少しずつ薄められていっているような危機感(住民訴訟法が改悪されていることなど)もあり、さらに英知を結集し、もっと多くの人達の大きなきわめて日常的な運動にという思いを強くしました。(福島県・女)

- [議会改革分科会] 200人を越える参加者。一人一人が議会改革のために活動していると思われるが、あまりにも時間が不足しているため、発表した人もそれぞれ十分に発表できなかつた(聞くことが出来なかつた)ことが残念。しかし閉会後、各地の魅力あ

る方々と意見交換が出来たこと、今後もメール等でネットワークしていくことになつたことで、時間不足をおぎなうことが出来た。(神奈川県・女)

- 今大会はすべて見事に運営されているのですが、大変残念なのはいつものことながら分科会の時間が短いこと。そこで提案、まず懇親会の時間を1時間半位短くし(7時~9時迄)、更に第2日目の午前中も分科会を行い、午後に全体会を行い、3時頃に終わつたらいかがですか。年1回の集会ですし、参加する私たちとしては、おまつりでなく討論、研究の時間がなるべく長い方がいいのです。(福岡県・女)
- [議会改革分科会] 報告だけで議論が深ま



- らない。
〔公共事業分科会〕知れば知るほど絶望的な気分になる一方で、各地で奮闘しているみなさんの報告に力強さを感じた。都市再開発がダムや橋からシフトってきて全国的に行われている実態がよくわかつた。中でも土地の外国人によるトラスト化は画期の方針として期待している。（福島県・女）
- 「談合入札制度分科会」大川先生他の方の報告はすべて今後の活動に役立てていきたい。入札改革についてのより一層の粘り強い取り組みの必要性を痛感した。
（奈良県・男）
- 「談合…」を聞かせて頂きました。盛りだくさんなのでついていくのがやっとだった。

- 〔公共事業分科会〕プロジェクトはもっと横断的に全体像を聞いたかった（国の住民訴訟の可能性etc）。各地域での運動の段階が各種あって、長野は長野で100%ハッピーではないなど、並べてみると面白さがあった。その後の総括もあってよかったです？（東京都・女）
- 税金の無駄づかいを正し、公共事業をめぐる汚職防止やコスト縮減など、よりよい入札契約制度のあり方を求めて、参考になればと入札・談合の分科会に出席。話の大半は県レベルのものであったが、市町村段階での入札改革にも大いに役立つ報告をうかがい勉強になりました。（福島県・男）
- 良いが時間が全く足らない。最低でも6時間（90分×4）、休憩含めて7時間。一日

- を別にとる（無理かな）（鳥取県・男）
- 石川から五人来て、一人ずつ別々の分科会に。私は情報公開。自分でやっていることなので分かりやすかったが、肝心な突っ込みが足りなかった。（石川県・女）
- 議会に対する厳しい眼を実感し参考になった。（宮城県・男）
- 時間が少なかった。全体の（1日目・2日目）時間配分を考え直した方が良いのでは。（福岡県・女）
- 〔情報公開分科会〕参加者が予想よりも多かったのか、部屋がやや狭く感じられた。（岡山県・男）



全国各地から150本以上の銘酒が勢ぞろい



料理は「もてなしの心」と「地産地消」をテーマに提供された



くて結構でした。 (神奈川県・男)

- オーケストラ、地酒（各地）が気に入りました。 (大阪府・男)
- 楽しませていただきました。(奈良県・男)
- 地元仙台には本当にありがとうございました。 (大阪府・男)
- オーケストラを聞かせていただきいたうえ、新鮮な魚、名物を用意していただき感謝しております。 (岡山県・男)
- 浜のいわきから参加して、さんまの刺し身をたらふく、おいしかったです。(さんまだけじゃなく) (福島県・女)
- 充分な盛り上がりで結構でした。 (千葉県・男)
- 食べたいものが多くて、おいしくいただきました (北海道・女)

ました。珍しいお酒もGOODでした。 (岐阜県・女)

- 2曲目のBeethoven第7交響曲第1楽章 ノンプロとしては良かった。(岡山県・男)
- いたれりつくせりの準備に感嘆！。おいしさ（飲み物も食べ物も）と、親切さ、優しさがいっぱいの懇親会。仙台の皆さまの暖かい心があふれていた。一つだけ残念なことをえて言うとしたら、(演奏は)ちょっと喉をうるおしてからだったらどんなにかよかつただろうと思う。 (神奈川県・女)
- 歓迎の意を表して下さっていると感じ感謝します。いろいろな地方の方と交流はできませんでしたが（時間的に）、まわりの方とののしく交流しました。 (北海道・女)

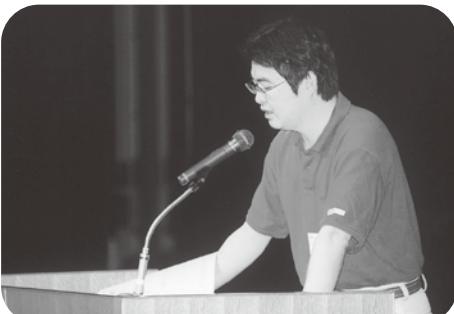


実行委員会の慰労会（9月30日）

8/31 全体会



分科会報告



各地報告



大会宣言の提案



三井環さんの訴え

- 檢察の裏金造りの告発に驚きました。
(千葉県・女)
- 特にこれからは包括外部監査の問題を研究し、勉強していくと思いました。
(香川県・女)
- 各地の活躍が紹介され良く実態が判り、これから活動の糧としたいと感じております。
(宮城県・男)
- “悪徳検察”を呼ぶという姿勢に賛成。
(京都府・男)
- よく用意された発表がスムーズに行われ(分科会、地区共)、理解しやすかった。
(神奈川県・男)
- 各地報告は具体的で勉強になりました。勝っている報告だけではなくマイナス面もも

- つとあつても、それを上手く共有出来ればいいかもしれないとも思うのですが。
(東京都・女)
- 分科会のまとめが要領よく伝えられ、知性を感じました。男女とも壇上に上がられた方のお話も実行の裏付けがあり、大変参考になりました。
(北海道・女)
- 各地報告でプロジェクトで写した資料等、未収録の資料はメモしきれないで配布して欲しかった。
(静岡県・男)
- 地域報告を聞いて、我々も活動を続ける力を再認識した。
(奈良県・男)



来年は函館で会いましょう

